



2025-2026 年度

10月号

NO. 431

強調月間

ASF

THE Y'S MEN'S CLUB OF

TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町コミュニティセンター内 TEL 03-3615-5565

国際会長：エドワード・オン(ツカホー) 主題「信念、愛、行動」

アジア太平洋地域会長：田上 正(日本) 主題「信念と愛を持って行動しよう！」

東日本区理事：山下 真(十勝) 主題「ワイズのらしさ再発見」

関東東部部長：鈴木雅博(江東) 主題「CHANGE(変革)若者から発信！」

東京ひがしクラブ会長：鮎澤正和 主題「マンネリを楽しみながらさらに前へ！」

10月例会



と き 2025年10月9日(木)

PM6:30~8:30

ところ 東陽町センター「YMCA ホール」

受付：田島和子

司会：高野真治

★プログラム

開会点鐘

ワイズソング／ワイズの信条

開会挨拶

会長 鮎澤正和

ゲスト紹介

食前の感謝

食 事

今月の誕生日・結婚記念日

ゲストスピーチ

・AYC 報告：金子凛太郎(ジャック)くん

・YVLF 報告：飯塚 彩(くー)さん

各種報告

閉会点鐘

会長 鮎澤正和

✠ 今月の聖句 ✠

『そこで、エレミヤはゼデキヤに言った。「イスラエルの神、万軍の神なる主はこう言われる。もし、あなたがバビロンの王の將軍たちに降伏するなら、命は助かり、都は火で焼かれずに済む。また、あなたは家族と共に生き残る。』」

—エレミヤ書 38 章 17 節—

9月例会報告

千代一郎

9月例会は、9月11日(木)18時30分より東陽町センターで開かれました。金丸副会長の開会挨拶の後、今回の講師として招いた佐藤健氏(千葉ウエスト、元千葉市少年自然の家センター所長)のゲスト紹介の後、佐藤氏によるゲストスピーチ「みちのく潮風トレイルを歩く」についてお話を伺いました。



(1)コースは青森県の八戸を起点とし、福島県の相馬に至る三陸海岸経由の1033、7km(4県28市町村)を50日間(2025年4月23日~6月19日)で、ご友人と2人で踏破されました。

(2)みちのく潮風トレイルの構成は、陸中海岸(宮古市)ー三陸海岸ー金華山ー種差海岸ー気仙沼ー硯上山万石浦ー松島ー相馬市松川浦の各公園でした。

(3)今回のトレイルで特に強い印象や感銘を受けたものは次の通りだったそうです。

・ウルトラライトハイキングは米国のハイキング文化の中から生まれてきたものです。

(次ページへ↓)

9月例会

出席者 9名 ビジター 1名

会員出席数 8名 ゲスト 名

在籍数 14名

(広義会員2名)

ひがし会員出席率 67%

スマイル

2025-2026 年度

9月 6,500 円

累計 15,000 円

2025-2026 年度役員

会 長 鮎澤正和

副会長 金丸満雄

書 記 金丸満雄

会 計 田島和子

担当主事 沖 利柯

- ・装備は軽量かつシンプルなもので、20ポンド(9kg)以下である。
 - ・天幕はツェルト／タープ、靴はローカットシューズ、調理器具はアルコールストーブ、雨具は傘である。
 - ・基本は「歩いているか」、「寝ているか」であるため、1日2食主義で、食にこだわらない。カウボーイスタイル(野宿)なら夕食後に歩くことがある。
 - ・ウルトラライトハイキングの課題は「軽いが高い」「山岳保険の対象外である」「日本のほとんどのキャンプ場は車利用者向けである。」「案内ポスト・テープがわかりづらい」「登山アプリが入っていない」「トレイルの整備が十分ではない」等でした。
- 以上が卓話の内容ですが、佐藤氏の「みちのくトレイル」についての貴重なお話を伺う事ができ、たいへん有意義に感じました。終了後は意見交換を行い、各種報告とスマイルで閉会しました。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

★9月下町こどもダイニング★

9月の下町こどもダイニング(8日)、今月のメニューは、手作り煮込みハンバーグ、マッシュポテト、スパゲッティサラダ、野菜スープ、チョコレートムースのスイーツでした。食後のあとはみんなで歌って最後に今月も、たくさんのお土産が入った袋が配られ終了しました。

今回初参加のボランティアの方が、我々の働きを称賛した記事を某新聞のコラムに投稿されました。うれしいニュースでもあり、励みともなります。



★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

◆10・11・12月の予定◆

10月5日(日)	クリーンレンジャー
10月9日(木)	ひがし10月例会
10月18・19日	江東区民まつり(木場公園)
10月20日(月)	こどもダイニング
11月9日(日)	江東YMCAバザー
11月13日(木)	3クラブ合同例会(東陽町)
11月17日(月)	こどもダイニング
12月11日(木)	ひがしクリスマス例会
12月14日(日)	東陽町オープンハウス
12月20日(土)	フードパントリー
12月20日(土)	こどもダイニングクリスマス



★今月の誕生日は該当者なし

★今月の結婚記念日

須田哲史・優美子ご夫妻(8日)

今井一夫・爽子ご夫妻(15日)



YMCAニュース

担当主事 沖 利柯

▼クラウドファンディングによるキャンプ実施

今年2月～4月にかけて呼びかけたクラウドファンディングによるご寄付により外国にルーツのある子どもたちを対象としたサマーキャンプを8月22日～24日に実施しました。29名の子どもたちが参加し、山中湖センターでのキャンプを満喫しました。ご支援いただいた皆様有難うございました。

▼気候変動に対するアクション計画

9月17日、TOKYO YMCA VISION 150「気候変動に対するアクション計画」の一環として、管理職会議で気候変動対応の研修を実施しました。株式会社UPDATER取締役の真野秀太氏に「気候変動にどう向き合うか」をテーマに講義をしていただき、気候変動の現状や、再生可能エネルギーについて学びました。

▼災害スタディ 2025

2018年度から継続している「災害スタディ」を9月20日に東陽町センターで開催し、地域の諸団体や企業、ワイズメンズクラブの方々など東京YMCA会員・職員等44名が参加しました。昨年度から江東区社会福祉協議会と共催とし、より多くの人に参加いただきました。福田信章氏(災害協働サポート東京業務執行理事兼事務局長)に進行いただき、防災街歩きプログラムや段ボールトイレを作る等のワークを通して、多角的な視点から災害について学び、大変勉強になりました。

▼第39回インターナショナル・チャリティーラン

9月27日、木場公園にて天候に恵まれてチャリティーランが開催されました。東陽町チームはコミュニティーとウエルネスの混合チームで43チーム中12位と健闘しました。また三菱商事のDream as oneという特別賞も受賞しました。皆様のご支援と当日の声援に感謝いたします。



東陽町チーム&応援団